

令和8年第1回定例会

# 一般質問通告書

厚真町議会



No. /

令和8年2月11日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

折坂 泰宏



### 第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
担い手不足対策について	厚真町ではかねてより、担い手育成センターを設けて担い手の育成に取り組んでいるところであるが、卒業生の就農先、農地の斡旋など近年では苦慮している現状にある。加えて、就農しても大半が施設ハウスでの営農が主流となっている。今後、耕地型の耕作者が引退するなど、耕作依頼が増えていくことが懸念されることから、水田・畑作など耕地型耕作者、後継者育成に取り組んでいかなければならないと考えるが、町長の見解を伺う。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.2

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

令和 7年 2月16日

通告議員氏名

三澤 口 千 里 

第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
平時から有事を見据えた高齢者支援体制の構築について	<p>1 熱中症対策を通じた高齢者支援について 近年、気候変動の影響により猛暑日が増加し、特に高齢者の熱中症による健康被害が深刻化している。ただ熱中症は「予測できる災害」とも言われており、事前の警戒と情報提供が重要であるが、熱中症警戒アラート発表時の町の対応体制と暑さをしのぐ環境整備（クーリングシェルターや公園の日陰等）について、どのように現状と課題を整理しているか。</p> <p>1-1 高齢者へのアウトリーチ型支援について 熱中症対策においては、情報提供や施設整備に加え、高齢者一人ひとりに直接働きかけるアウトリーチ型支援が有効ではと考える。本町において、熱中症対策に特化した高齢者見守りのためのアウトリーチ型支援を実施する考えはあるか。町長の見解を伺う。</p> <p>2 有事の際における高齢者への声掛け体制について 近年の猛暑や災害の頻発を踏まえると、上記熱中症対策のような平時の取組みにとどまらず、有事の際に高齢者をどのように守るかという視点が不可欠である。 そこで支援が必要な高齢者に対し、迅速に声掛けを行うための「声掛け対象者リスト」「連絡手順や役割分担」といった具体的な体制やマニュアルを事前に策定すべきではないか。町長の見解を伺う。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会

<p>子どもの生きる力を育む環境整備について</p>	<p>1 性教育を軸にした人権・生きる力の幼小連携の教育整備について</p> <p>本町では、これまで発達段階に応じた性に関する学びが工夫されており、子どもたちが自分や他者を大切にする意識を育むうえで、意義ある取組が行われていると認識している。</p> <p>一方で、愛着形成や自己肯定感、人権意識といった子どもが生きていく上での基盤となる力については、幼少期から継続的・体系的に育てていく視点がますます重要になっていると考えるが、本町で行われている性教育の取組みについて、成果と課題をどのように捉えているか。</p> <p>また、今後それらを子どもたちの「生きる力」を育む教育として捉え、幼小連携の中で体系的に位置付けて行く考えがあるか。</p> <p>2 子どもの権利を基盤としたこころの安全と予防教育の試験的实施について</p> <p>不登校児童生徒の増加や、子どもたちの心の安全が課題となる中で、子どもたち自身の自分を守る力や助けを求める力を育む予防的な取組みの重要性が高まっていると考える。</p> <p>子どもの権利を基盤とした予防教育いわゆる CAP プログラム等について、特定の学校や学年を対象とした試行的な実施を行い、その効果や課題を検証していく考えについて教育長に伺う。</p>	<p>町長 教育長</p>
----------------------------	---	-------------------

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No. 3

令和 8 年 2 月 18 日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

菅原文子 

第 1 回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
二地域居住促進について	<p>令和 7 年度町長施政方針の中で『二地域居住促進のための実施計画の策定、支える体制や仕組みの構築、情報発信やプロモーション、二地域居住の受け皿の準備などに取り組み、地域に眠る資産や行政サービスの余白を掘り起こし、二地域居住施策を地域の持続的発展につなげる戦略を構築してまいります。』と述べられた。</p> <p>現在までの進捗状況と、他市町にはない本町の特色・アピールポイント、また居住環境の整備について伺う。</p>	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.4

令和8年2月18日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

橋本豊



第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
治山事業の流末処理の進捗状況について	胆振東部地震でおきた山腹崩壊で、治山の工事が終了している場所の流末処理が不完全ということで以前にも質問しましたが、その後どう工事が進んでいるのか。 ・設計と施工の改善点は。 ・道との協議の進捗状況は。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会



No.5

令和8年2月20日

厚真町議会議長 渡部 孝樹 様

通告議員氏名

伊藤 信夫



第1回定例会一般質問通告書

下記のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
二年続いた高丘の大雨被害について	地震後、森林工事で砂防ダムを設置したが、そこから用水路を経由して流れていく水が、道路下を通る横断管の口径が小さいため、水があふれ水害が起きる。 ①次の大雨で同じ事態が起きないために横断管の口径を大きくする工事が必要となる。 その計画と実行ができないか。 ②水が農地に入り、農地復旧の際地元負担も続いている。 連続している水害問題に対して、地元負担割合を軽減できるよう見直しはできないか。	町長
介護保険制度について	介護保険制度が25年続き様々問題になっている。 今また新たに、三大改悪（①利用料引き上げ ②ケアプランの有料化 ③要介護1、2の生活援助サービス等の総合事業への移行）が検討されている。 町長は、実態把握と改悪反対の声を国にあげていってもらえないか。	町長

(注) 質問の要旨は具体的に記載すること。

厚 真 町 議 会